

研究構想シート		学校名	松江市立第三中学校
		氏名	落合 千穂
A 研究主題 自ら考え、主体的、協働的に学び合う心豊かな生徒の育成～仲間とつながり合う学習を通して～			
B 研究の目的 仲間とつながり合う学習を成立させるための授業展開や活動場面の在り方を明らかにする。			
C 子どもの実態 <ul style="list-style-type: none"> ・ペア・グループ学習の形態に慣れており、すぐに話し合うことができる。 ・学習以外の場面でも協力して取り組む態度が多く見られる。 ・学んだことを活用する力が弱い。 ・自分の言葉でまとめたり、相手を意識して発表する力が弱い。 	E 手立て・内容（研究仮説） <ul style="list-style-type: none"> ○本校の授業スタンダード（めあて、個人思考、交流、振り返り）を各教科で実践し、生徒にとってのゴールを意識させる。 ○生徒にとってわかりやすく、かつ主体的に取り組み、他者と交流できる活動になるように、ICT機器（タブレットや電子黒板等）を活用する。 	D めざす子どもの姿 <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えをもち、他者の考えを聞いて、広げたり深めたりできる生徒 ・わかる喜びを感じ、学ぶ意欲の向上が見られる生徒 	
	F 検証方法 <ul style="list-style-type: none"> ○校内研究授業の実施と研究協議 ○学習についてのアンケートを1、2学期に実施し、結果を検証する。 ○全国・県学力調査の結果を検証する。 		
	G 研究計画 <ul style="list-style-type: none"> ○1学期 授業研究 理科 7月 学習についてのアンケート（第1回） ○夏季休業中 校内研修 ○2学期 授業研究 国語、社会、数学、音楽、保体 12月 学習についてのアンケート（第2回） ○3学期 学校評価・分掌業務点検評価の検討、今後の課題について 		